

第23回 高輪築堤調査・保存等検討委員会【部会②】

日時：2022年11月9日（水）

全体会・部会①・部会② 9:00～10:45（予定）

場所：JR 東日本現地会議室

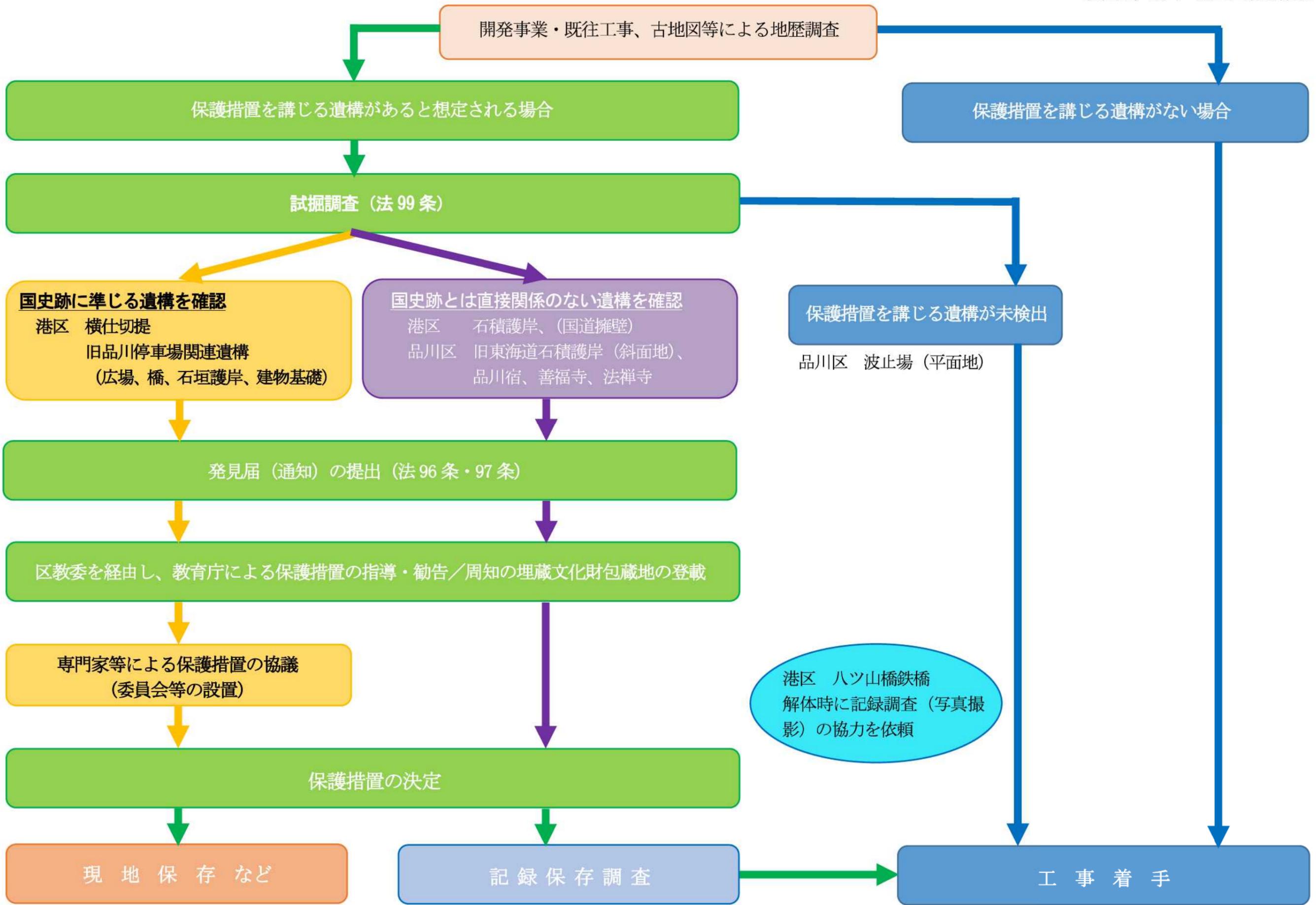
次 第

【部会②】

- | | |
|--------------------------|-------|
| (1) 懇談会の振り返り | 【資料1】 |
| (2) 連立事業等による掘削範囲について | 【資料2】 |
| (3) 埋蔵文化財調査の進捗について | 【資料3】 |
| (4) 橋上駅舎躯体工事および山留め工事について | 【資料4】 |
| (5) その他 | |
| (6) 閉会 | |

※ なお、資料のなかで個人に関する情報や事業の関係等で非公開である情報については、一部表現を修正しています。その他、写真・図について一部訂正や出典等の加筆・修正をしています

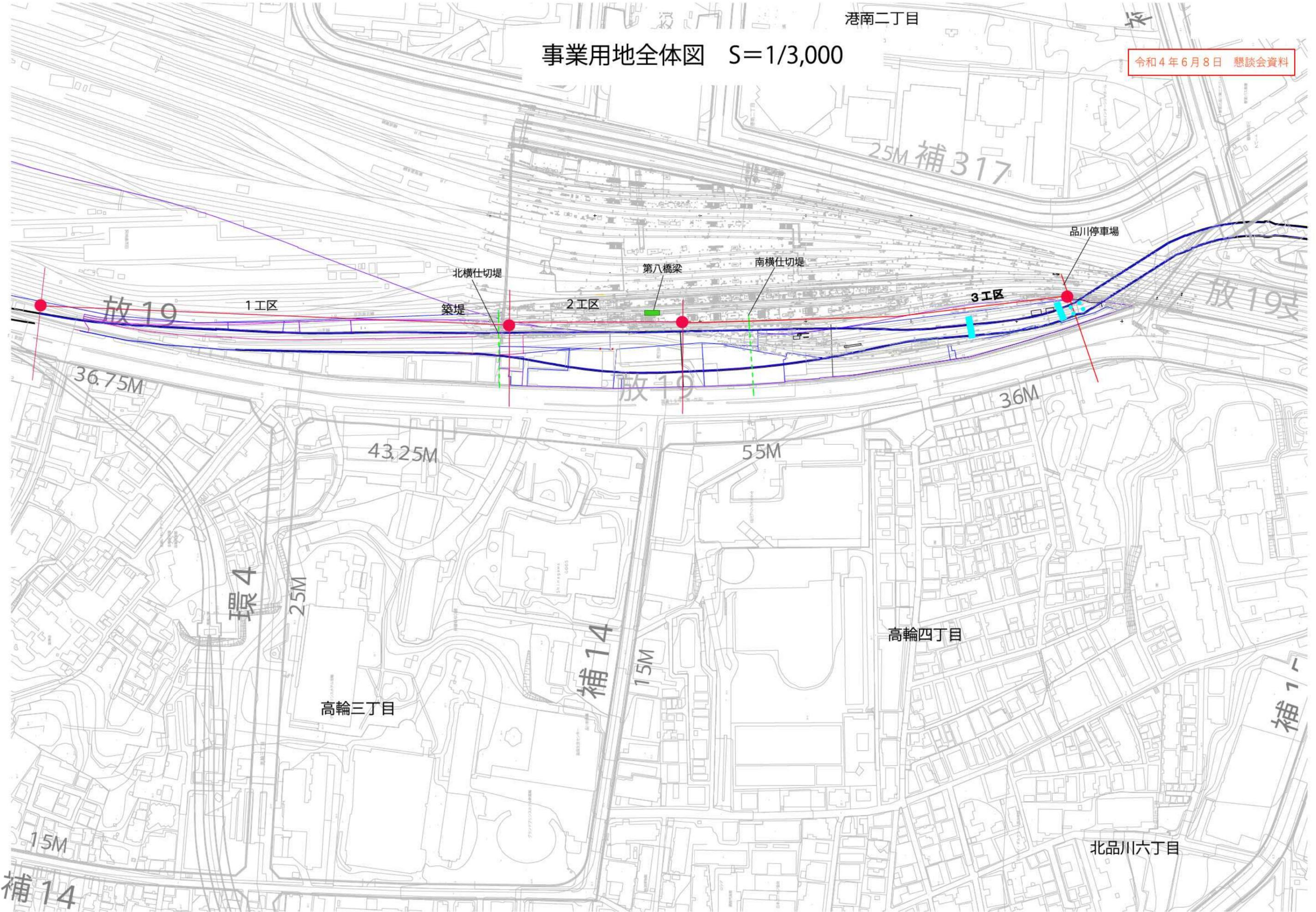
京急連立事業に係る品川駅以南の文化財の取扱いについて（フロー図）



港南二丁目

事業用地全体図 S=1/3,000

令和4年6月8日 懇談会資料



放19

1区

北横仕切堤

築堤

2区

第八橋梁

南横仕切堤

3区

品川停車場

放19

36.75M

43.25M

55M

36M

環4

25M

補14

15M

高輪四丁目

高輪三丁目

補14

15M

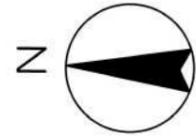
補14

北品川六丁目

連立事業等による掘削範囲図

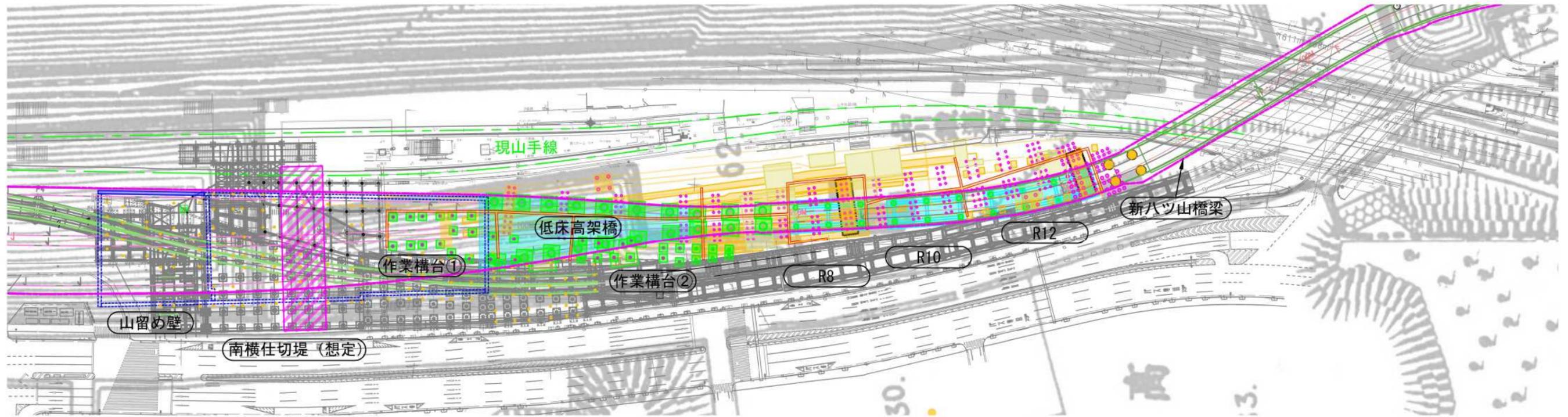
平面図

(現況地盤高 TP+2.3)

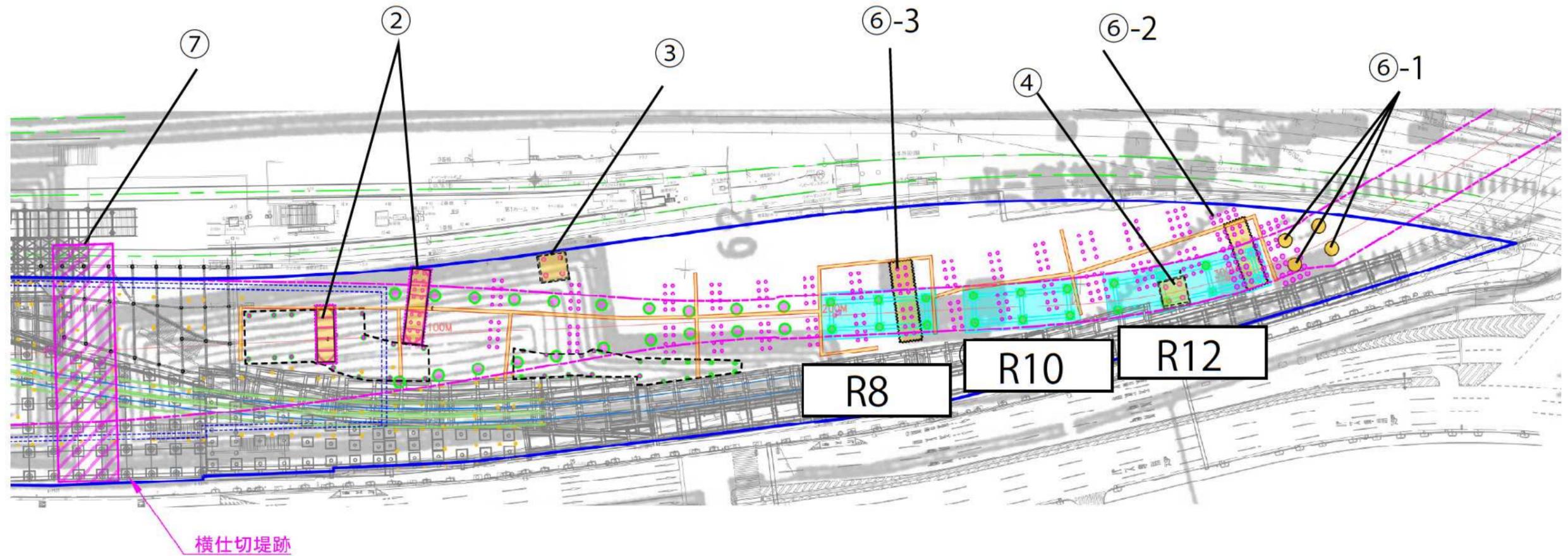


- JR電留線部撤去工事 (TP+2.3~TP-9.5)
- JR汚染土処理 (TP+1.7~TP+0.7)

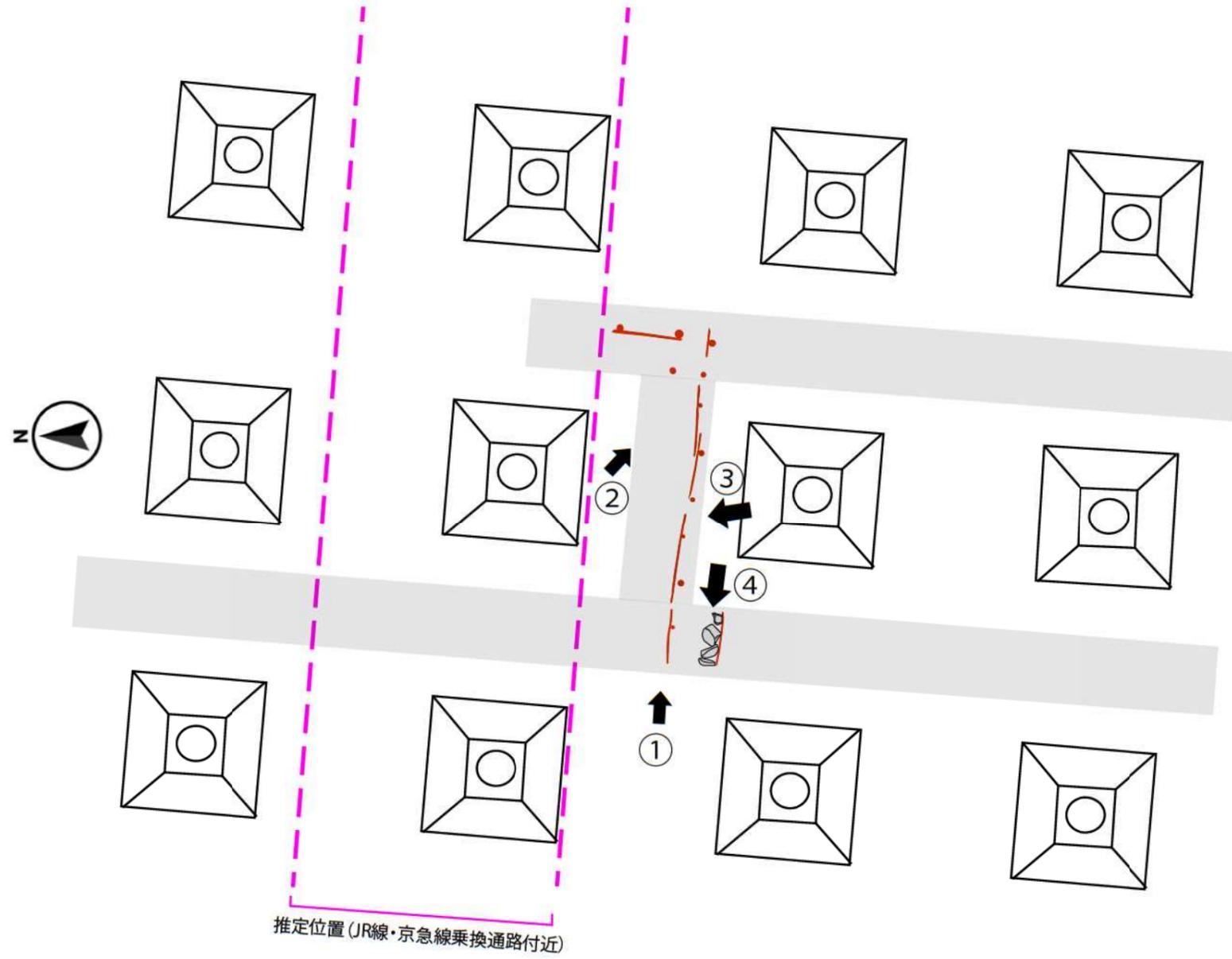
- 排水設備 (TP+1.2)
- 基礎杭口元管 (TP-0.7)
- 高架橋基礎 (TP-1.0)
- 基礎杭、構台支持杭 (TP-2.0以下)
- 低床高架橋躯体 (TP+2.3~TP+1.6)
- 山留め壁 (TP-2.0以下)



京急連立事業（3工区）に伴う文化財調査について ※下図:内務省地理局「東京実測図」(明治20年) 2022.11.5 港区教育委員会作成

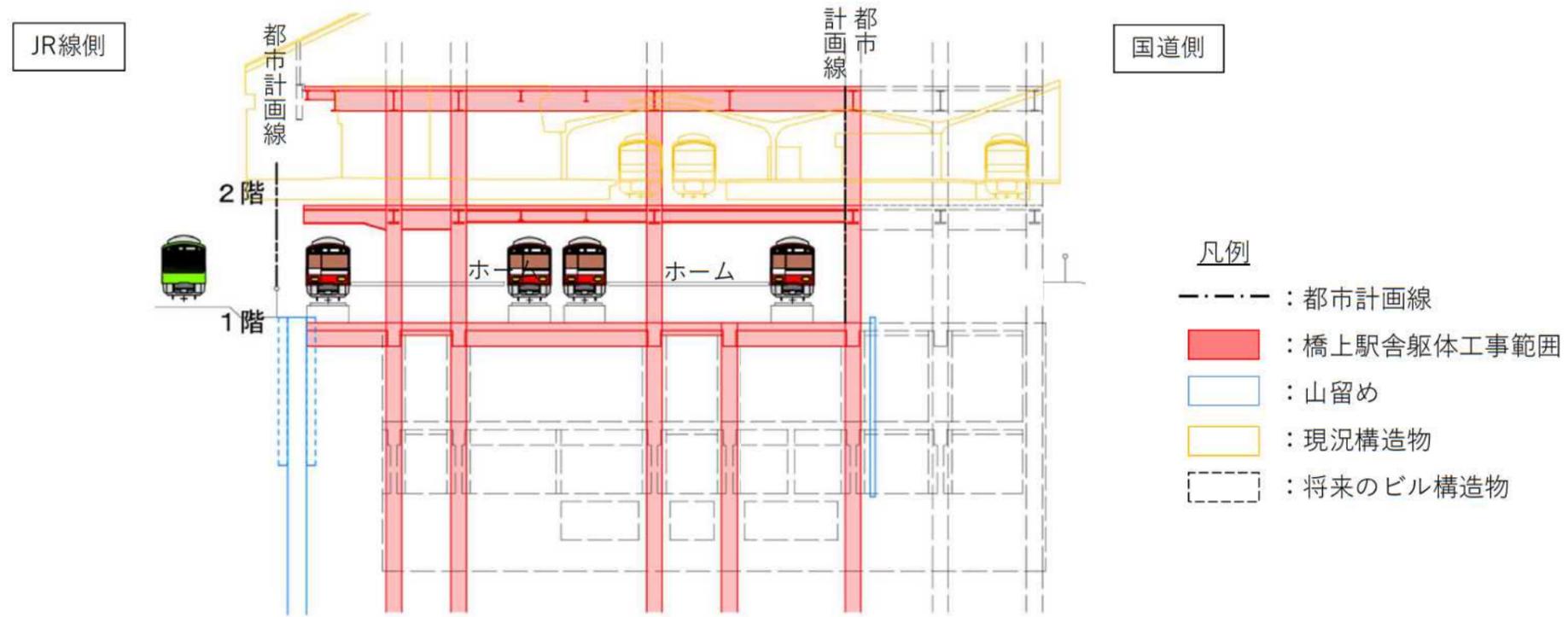


地点	調査原因	調査目的	調査の方法	掘削底面標高	実施状況	備考
①	排水設備敷設	整地層及び盛土層の残存状況確認	排水管敷設範囲(L=360m×W=1.2m×D=1.1m)を重機で掘削し、土層堆積状況等を記録	T.P.+1.2m	現地調査終了(2022.8.18~2022.9.27)	
②	架設構台基礎等	護岸石垣の有無確認	設定したトレンチ内を重機及び人力で掘削の上、遺構の確認及び土層堆積状況等を記録	T.P.-1m+α	現地調査終了(2022.9.12~2022.10.12)	
③	タワークレーン設置(JC900)	〃	脚部分を機械で掘削(掘削時立会)フーチング範囲(5500mm四方×D=700mm)は試掘	T.P.-2m+α	2022.11.3~	
④	タワークレーン設置(JCL540)	旧品川停車場に伴う遺構の有無確認	〃	〃	調整中	
⑤	架設構台基礎	〃	構台基礎部分をボーリング調査(φ65mm×21本)	〃	2022.10.5~2022.10.20	
⑥-1	R14橋脚設置ほか	旧品川停車場の遺構有無確認	脚部分を人力で掘削(φ3500mm×4本)、遺構(石垣等)の有無確認	T.P.-1m+α	2022.3.23~2022.4.25	R4.6.8実施の懇談会において報告済
⑥-2・3	〃	〃	設定したトレンチ内を重機及び人力で掘削、遺構(石垣等)及び土層堆積状況等を確認	〃	2022.3.17~2022.4.5	
⑦	南棟建設	第8橋梁に伴う南横仕切堤の有無確認	設定したトレンチ内を重機及び人力で掘削	〃	2022.5月18日~2022.8.1(JR用地内) 2022.8.22~(京急用地内)	別紙1参照



橋上駅舎躯体工事

連立事業と合わせて、品川駅の駅舎躯体（鉄道施設やコンコースが収まるビル建物）を構築する。



山留め工事について

